

簡易郵便局を訪ねて 91

明治時代の土蔵が特徴的な簡易郵便局

栃窪簡易郵便局（福島県南相馬市）



局長
大谷 圭子

当局は南相馬市北部の鹿島区栃窪にあり、相馬と二本松をつなぐ塩の道街道に面しています。南相馬市は「相馬野馬追」が行われることで有名です。相馬野馬追は、福島県の相馬地方で三日間にわたって行われる祭典で、国の重要無形民俗文化財に指定されています。約四百騎の騎馬武者が甲冑をまとい、今なお熱気あふれる行事が繰り広げられています。



相馬野馬追

当局は明治時代に栃窪郵便局として開局し、長い間地域の皆様にご利用いただいている歴史



塩の道から見た局の外観

史のある局です。一九七四年、私の父が栃窪簡易郵便局の局長となり、その後母が局長を引き継ぎました。母が高齢になりましたので、二〇一九年に私が母の後を継いで受託者となり、現在に至っています。

当局の局舎も古く、明治時代に建てられた土蔵を簡易郵便局として使用しています。もともとは敷地の奥の釜屋にあったのですが、二〇一一年三月の東日本大震災により建物が損壊したため、県道沿いの土蔵を修復し移転して、二〇



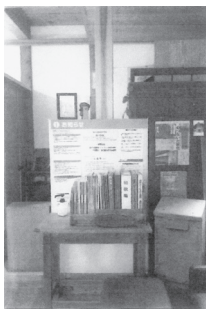
地域で頑張っている簡易郵便局を紹介します。

一九年二月より栃窪簡易郵便局として営業しています。新しく駐車場も設けましたので、大きな荷物を出される方や車で来局される方にも、より便利にご利用いただけるようになりました。

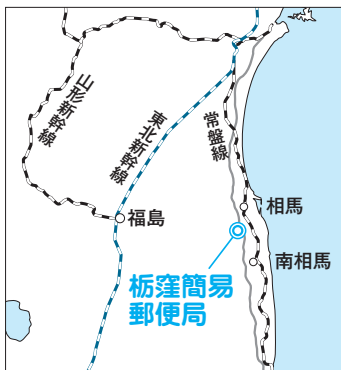
局では明治時代のポストなどを展示するコーナーを設けています。子どもたちに説明をしてあげると、古いポストに興味深そうに眺めたりしています。

当局の前の県道はサイクリングコースになっており、局から五キロほど離れた真野ダムまで、鹿島の山を登っていくコースになっています。新緑や紅葉の季節には、眼前に広がる大自然の美しさに圧倒されること間違いなしです。

震災の時には周辺の建物や当局も大変な被害を受け、局の存続が難しい状態となってしまいました。が、地元の方にとってはこの簡易局がある風景が当たり前であり、懐かしんで来局される方も多くおられたことから、ご利用になるお



展示コーナー



客さまのため何とかして受け継いでいきたいとの思いで続けることができました。震災の復興から五年目には地域で運動会や芋煮会などのイベントが開催され、私も参加させていただきました。地域の皆様にお世話になって、お客さまに支えられて今まで続けて来られたと思っております。これからも感謝の気持ちを忘れることなく、人と人とのつながりを大切に局を守り続けていけるよう、努めていきたいと思えます。



窓口の様子